



たかはるちょう

第62号

平成29年10月臨時会(第6回)
平成29年12月定例会(第7回)

議会だより



もくじ

○議長あいさつ	 P 2
○12月定例会のあらまし、一般会計、決算認定	 P 3
○特別会計、企業会計決算報告	 P 3～P 4
○一般質問	 P 5～P 6
○平成29年度一般会計補正予算	 P 7
○行政調査報告、所管事務調査報告	 P 8～P 10
○平成29年第7回定例会議決結果	 P 11
○茶飲み場紹介	 P 12



町花 (みやまきりしま)

■発行／高原町議会

■編集／議会だより編集委員会

☎889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓899番地 ☎(0984)42-5138

■発行日 平成30年2月1日



the most beautiful
villages
in japan

ごあいさつ



高原町議会議長
宮 司 勲



新年あけましておめでとうございます。

今年も柔らかな陽光に霧島連山が映える穏やかな新年となりました。

平成の元号が一年を通じてあるのは今年、平成30年が最後となります。

又、明治・大正・昭和・平成を合わせて150年の節目の年でもあります。

そうして世界は今、情報技術（IT）、人口知能（AI）が急激なスピードで発達する第4次産業革命の時代とも言われています。

国内においても加速する情報化に加え、人口減、人手不足、外国人観光客の急増等社会構造が変革する時代を迎えています。

又地方においては、豊かな自然環境での生活を求めて都市部から中山間地域の町村へ移住してくる人達が増えてきていると言われています。

この田園回帰のうねりは、平成27年に人口減少により近い将来消滅するところある民間団体から発表された自治体にとっては、今後のまちづくりにつながる大きな要因になるとして期待されています。

本町においても近年、県外から移住されてくる人達が増えつつあり、今後はこれら移住者の居住環境の整備も含めたまちづくりが求められます。

このように正に変革の時代、議会の役割も一段と大きくなってきています。

町民皆様の負託に応える議会として議員10名頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。

議会の傍聴にも是非おいで下さい。

最後に町民皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

2018 今年もよろしく願いします



12月 定例会

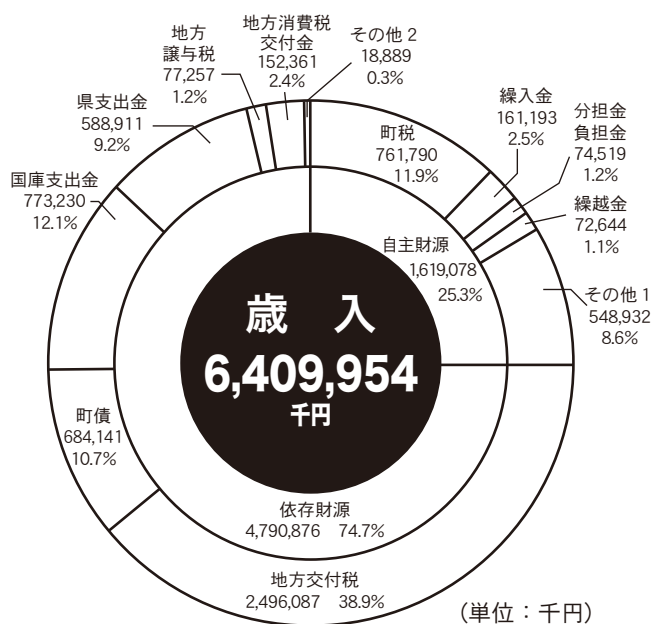
平成29年12月定例会は、12月13日に招集され、12月18日までの6日間の日程で開催されました。

今定例会は、閉会中審査となっていた平成28年度の一般会計歳入歳出決算認定、特別会計決算及び公営企業会計決算の認定をはじめとして、平成29年度補正予算3件、人事案件2件、条例改正7件、その他8件の審議を行い、全案件が報告、認定、可決、同意されました。

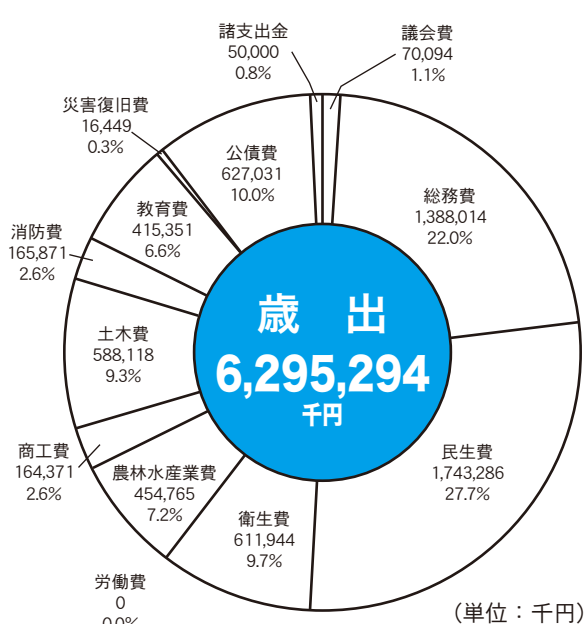
また、議員発議として意見書1件を採択いたしました。

平成28年度一般会計決算

歳入



歳出



平成28年度決算の歳入総額は64億995万3,737円で、前年度と比較して1億4,611万2,813円(2.3%)の増、歳出総額は62億9,529万3,882円で、前年度と比較して1億5,409万7,184円(2.5%)の増となりました。

翌年度へ繰り越すべき財源は1,617万4,000円で、実質収支額は9,848万5,855円、このうち5,000万円を財政調整基金に積み立てます。

各特別会計と工業用水道事業会計決算

(単位：円)

区 分		歳入	歳出	差引残額
高原町住宅新築資金等貸付事業		863,194	861,764	1,430
高原町農業集落排水事業		23,951,186	22,934,228	1,016,958
高原町国民健康保険		1,802,072,483	1,752,007,933	50,064,550
高原町 介護保険事業	保険事業勘定	1,131,101,996	1,076,905,788	54,196,208
	サービス事業勘定	4,448,482	4,072,905	375,577
高原町後期高齢者医療		307,644,612	303,256,965	4,387,647
高原町工業用水道事業会計		2,019,342	2,019,342	0

※工業用水道事業会計については、資本的収入及び支出の決算額

◇議案第４１号 高原町水道事業決算について

水道事業は営業収益が１億７，３３８万３２６円、営業費用が１億６，１５１万７，７００円で、１，１８６万２，６２６円の営業利益、営業外収益が２，１０４万１１４円、営業外費用が１，９７６万４，３９４円で１，３１３万８，３４６円の経常利益。資本的収入の合計が１，９７０万１，１４６円、資本的支出の合計が９，６１８万３，２１８円となり、不足する額７，６４８万２，０７２円は、損益勘定留保資金（過年度分・当年度分）６，８８２万１，５１９円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額３６７万６，６６６円、建設改良積立金３９８万３，８８７円で補てんされます。

◇議案第４２号 高原町病院事業決算について

病院事業は医業収益が６億８，８２４万３，２１４円、医業費用が９億９２１万９，６０５円で、２億２，０９７万６，３９１円の医業損失、医業外収益が２億６，１５０万９，５９３円、医業外費用が４，１２０万３，２０３円で、経常損失が６７万１円。

そして、当年度未処理欠損金１，６５７万６，００７円は、利益積立金２３０万円、建設改良積立金１，４２７万６，００７円で補てんされます。

各補正予算の主な内容

【１０月臨時会】

◇専決第７号 平成２９年度高原町一般会計補正予算（第４号）

・衆議院議員選挙費・・・・・・・・・・・・・・・・・・８２２万５千円（県支出金）

◇議案第４４号 平成２９年度高原町一般会計補正予算（第５号）

主に新燃岳噴火の対策費用として、歳入歳出それぞれ１，８７１万９千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ５９億３，８０７万１千円に補正したものです。

- ・新燃岳降灰収集業務委託料・・・・・・・・・・２４１万３千円（一般財源）
- ・広原地区農業用排水路改修工事請負費・・・・・・・・・・８９０万円（一般財源）
- ・新燃岳降灰除去作業費用・・・・・・・・・・３２３万８千円（一般財源）
- ・児童・生徒用ヘルメット更新費用・・・・・・・・・・９６万８千円（一般財源）



▲ 降灰除去 祓川・旭台線



一般質問

町の考えを聞く

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問をただすこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

保健・医療・福祉分野の連携強化を



議員 陣 圭介

○町長・副町長の政治姿勢について

問 改革、また再生とは？

答 人口減少に歯止めをかけることを中心として考えた10項目の公約である。

問 特例で給与をカットする政治姿勢を見せているが、期末手当は増額しようとしている。人事院勧告を理由とするのは詭弁では？

答 あくまでも人事院勧告を尊重する。

問 公共施設（役場・体育館・道の駅）の考え方は？

答 役場庁舎は耐震化の方向で、総合体育館及び道の

駅は現時点で建設の考えはない。

問 畜産業の更なる発展について、具体的には？

答 代々の町長が振興してきたものを引き継ぐ。継続しているものが現在有効か、工夫できないか、実態に即した導入ができないか、多方面から効果的畜産業振興を考える。

問 副町長への質問。町長の期待を背負っての就任となった。抱負を。

答 町長の再生構想実現のために、補佐役として関係各課、職員、関係者と連携して計画を進めたい。方針、方策というものは、町長から命をいただいて行う。

○病院事業について

問 保健・福祉・医療の担当部門間の連携強化と、高

原病院の役割についての考えは？

答 地域包括ケアシステムの一躍を担う役割・対応として、住民への医療の提供、急性期治療を終えた患者様や在宅療養中の患者様の受け入れ、在宅復帰の支援、訪問診療や訪問看護等の在宅医療の提供に努めていく。病床機能についても検証を行っている。

問 保健、福祉、医療分野で一体的な協議の場はあるか。

答 現在、十分な検討の場がないので、地域包括ケアシステムを立ち上げる際に、各関係課との横断的な協議の場を設けていく。

○福祉行政について

問 健康づくり事業について、若年層や中年層向けの

事業に取り組む必要は？

答 教育委員会や町民福祉課の保険係ともタイアップしてウォーキング教室など様々な取り組みを今後検討していきたい。

問 こどもの貧困対策について、3月定例会における答弁を踏まえ、進捗は？

答 対応はまだ不足している。職員研修、民生委員・児童委員など住民に身近な団体に対する研修会を実施しながら、子どもの貧困問題に対する意識の醸成に取り組む。

○成年後見制度への対応を十分に

問 町長申立の後見開始の審判への対応は、喫緊の課題だと考えるが。

答 担当部署による研修会の開催、関係機関の連携を

深め、また制度の周知を図る。

○効果的な事業の実施を

問 各種支援については、公共性の有無を厳しく精査する姿勢が必要では？

答 適正な執行に努め、住民の福祉の増進に努める。

問 住宅用分譲地整備事業について、費用の割に効果が極めて小さいのでは？費用対効果の見積もりも含めて答弁を。

答 数値としての把握は難しいが、多方面にわたるものが期待できる。



▲荒廃地区定住住宅用分譲地

政治姿勢 ○福祉行政について



中村 昇 議員

○憲法9条について

問 日本国憲法は侵略戦争の反省のうえにつくられた。憲法9条は戦争の放棄と戦力の保持及び交戦権の否認を明確にうたっている。町長の認識を伺う。

答 日本が国際社会の中で築いてきた平和主義の原則を堅持していくためにも、憲法9条は尊重すべきと認識している。

○9条改定について

問 安倍首相は9条1項、2項はそのままにして3項に自衛隊を明記することを言われているが、9条に自衛隊を明記する改定を行えば9条2項の空文化＝死文

化に道を開き、海外での武力行使が文字どおり無制限になっていくと考えるが、町長の見解は。

答 政府は国民に対して十分な説明を行い、さまざまな立場から理解できるように具体的な論議が行われるべきと考えるが、個人的な見解を述べることは控える。

○西諸地域医療構想調整会議について

問 昨年12月議会で、西諸調整会議で意見を反映されるように取り組むと答弁されたが、どのような対応をしたのか。

答 次の調整会議が今年19日に予定されており、高原病院事務長を含む西諸の公立病院事務長が出席する予定となっている。町としては積極的に地域の実情を述べるなどの対応をしていく。

○シルバー人材センターについて

問 現在のところほへみ館では、会員の方の昼食や休憩室、作業機械の手入れなどの場所がなく今後、並木児童館が用途廃止になった場合に移転したらどうか。

答 センターでは今のままでよいとの回答。

○病児・病後児保育について

問 前回、町立病院での検討を行っているとのことであったが。

答 高原病院内では感染のリスクもあり、実施は困難との報告があった。現在、町内の社会福祉法人で検討中である。

○吉都線存続について

問 JR九州は吉都線を、11往復のうち3往復を減らすことを検討している。高校生の通学に大きな影響が

考えられるが。

答 高校生本人や家族への負担は必至で、このような影響を避けるためにも県や沿線自治体と一体となり、対応していく。

○乗客待合室を

問 高原駅には乗客の待合室がなく、この間も寒い中、一列列車を待つておられた。観光協会には広いスペースがあり、ここに待合室をつくったらどうか。

答 JR九州と協議する。



▲待合室のない駅舎

○行政調査を踏まえて

問 奈良県川西町では債権管理課を設置し、専任の職員が特定滞納者に対し信頼関係を築く中で、支払いの道すじをつけて滞納の解消を図っていた。参考になるのではないか。

答 川西町の事例を参考に、さらに改善を図ってきたい。

問 奈良県明日香村は民家ステイで成果を上げている。本町は日本発祥地を表しており、古代の観光資源を生かしていく共通点もあり、商工会や観光協会など交流を図り、姉妹都市みたいな関係を築いていったらどうか。

答 「日本で最も美しい村連合」などの

自治体との交流を優先すべきと考え



◎平成29年度一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出	9,239万4千円(追加)
総 額	60億3,046万5千円

主なもの

○企画費

・定住促進住宅整備事業(荒迫地区) 226万4千円

○諸 費

・償還金、利子及び割引料 2,633万1千円

○老人福祉施設費

・養護老人ホーム峰寿園消火設備用
非常用発電機改修費用 . . 40万9千円

○園芸振興費

・世界に羽ばたけ「みやざきの花」
グローバル化推進事業 50万5千円

○畜産業費

・家畜防疫対策事業補助金 42万円

○林業振興費

・分収造林立木売払分収金(祓川2地区) 2,530万円

○商工費

・宮崎フリーウェイ工業団地企業立地促進補助金 1,745万円

○道路維持費

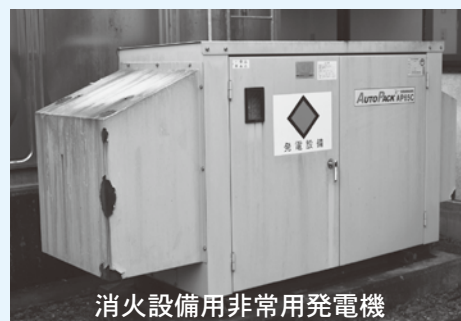
・道路維持補修に係る経費 300万円

○住宅管理費

・高原町住宅リフォーム促進事業 100万円

○基金費

・公共施設等整備基金積立金 1,236万円



消火設備用非常用発電機

◎平成29年度高原町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出	4,551万2千円(追加)
総 額	17億4,927万5千円

主なもの

○一般管理費

・国保制度改正によるシステム改修費用 98万9千円

○一般被保険者療養給付費負担金 2,900万円

○一般被保険者高額療養費補助金 1,400万円

公平委員会の委員の選任

前 原 延 幸 氏 (再任) 相 良 績 氏 (新任)

総務経済常任委員会

調査日…平成29年11月8日～10日

◎調査地・・・京都府和束町（人口4,089人）

◎調査事項・・・茶源郷構想などについて

◎調査結果・・・

- ①第1次産業48.9%（府内3位）
- ②茶生産量（府内1位 42%）、栽培面積595.1畝、農家戸数292戸
- ③日本一高値で取引される和束産茶葉
28年産煎茶の平均価格…和束3,711円/kg、全国平均2,129円/kg
- ④茶畑景観 平成20年度京都府景観資産第1号認定
- ⑤平成25年「日本で最も美しい村連合」加盟



◎調査地・・・奈良県明日香村（人口5,644人）

※明日香法 1980年制定 明日香村の歴史的風土を保存するため
制定。厳しい建築規制や土地開発を制限

◎調査事項・・・グリーンツーリズム及び民家ステイなどについて

※本事業に取り組むきっかけは少子高齢化による人口減少、地域を潤す産業の不在などにより地域経済の疲弊にあった。

- ◎調査結果・・・①民家ステイによる教育（小中学生など）旅行、明日香村 101件
②2017年実績－91団体5,481泊うちインバンド（外国人客）
2,203泊 40%48ヶ国

◎調査地・・・奈良県川西町（人口8,669人）

◎調査事項・・・債権管理の取り組みなどについて

◎調査結果・・・

- ①奈良県市町村政策自慢大会 優秀賞（未収債権額 縮減中）
- ②債権管理課新設 課長（税務課長兼務）と1課員
- ③特定滞納者の交渉・進捗管理のみ担当
債務者とどのように接するかですべてが決まる。いかに役所の想いを伝えれるかで完納できるか、全てが決まる。福祉の観点・目に見えないSOSのサインを見逃さない、放置せず相談。
- ④地方公共団体は単に債務者という立場のみでなく住民福祉の向上に資する様々な施策を実施していく立場を有することを、常に念頭に置くことが一番大事なこと。

※考察

和束町茶畑を見て京都のマチュ・ピチュ～高い山の頂までよくもお茶を植えたもんだと感嘆した。急斜面故機械化もできず非効率ながら収穫している。反収も多いが後継者も多いと聞いた。

明日香村は規制がある中で飛鳥ニューツーリズム協議会の活動の取り組みが成果を上げ、民泊の成功により宿泊者の40%は外国人学生で北きりしま田舎物語推進協議会も参考にしてほしい。

川西町は役場職員として誰もが嫌がる仕事を1人で一手に引き受け成し遂げている。宮崎県も市町村政策自慢大会を行ってほしい。

文教厚生常任委員会

調査日…平成29年11月15日～17日

◎調査地・・・香川県綾川町（人口24,637人）

◎調査事項・・・国民健康保険陶(すえ)病院の経営について

◎調査結果・・・

- ①病床数63床（一般35床・療養28床）。医師常勤9名。診療科は内科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、血液浄化センター（透析）。
- ②病院と保健福祉、老人保健施設が併設され、地域包括ケアの拠点となっている。
- ③在宅医療（年間1600件訪問）やりハビリ（訪問・通所リハ）にも積極的に取り組んでいる。

※所 感・・・陶病院が赤字経営から黒字転換した経営努力や、地域医療に取り組む院長のリーダーシップと職員の強い信念が感じられた。

◎調査地・・・岡山県和気町（人口14,559人）

◎調査事項・・・

- ①教育の町和気町教育特区構想について
 - ・英語教育特区制度を申請し、認可を受ける。
 - ・小学校では年間17～35時間英語の授業にあてている。
 - ・英語指導助手を6人配置。（小・中学校に常駐、幼児施設は巡回）
 - ・英語の非常勤講師を中学校に1名配置
- ②「公営塾」について
 - ・英語の無料公営塾を開設。（講師は地域おこし協力隊、大学生、ALT等）
- ③人口対策・まちづくりについて
 - (1) 出店支援補助金
 - ・アンケートにより①書店②カフェ③コンビニ④レンタルビデオ店の出店募集
 - ・平成28年度はコンビニ2店とカフェが出店
 - (2) 民間住宅建設支援助成金
 - ・民間による賃貸住宅の建設を支援（実績としてこれまで7棟36戸を建設）。
 - ・移住者は平成28年度が前年度約3倍
 - (3) 定期代の一部補助
 - ・和気駅を利用する通勤・通学者を対象に定期の半額を助成。
- ④子育て支援について
 - (1) 18歳までの子ども医療費を無料化。
 - (2) 預かり保育の無料化

※所 感・・・庁舎内会議で職員発案のものを町長に提案し政策化しており、課題を交付金等によって着実に解決しており、手本となるものであった。民間資本の積極的な導入の必要性を感じた。

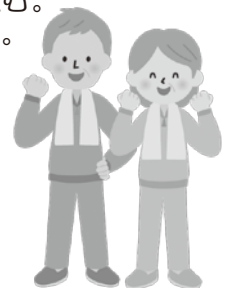


◎調査地・・・岡山県早島町（人口12,352人）

◎調査事項・・・

- ①保健事業への取り組みについて
 - (1) 健康チャレンジ大作戦
 - ・健康づくりに5部門を設け、2コース以上を選択し、2ヶ月間取り組む。
 - ・年々参加者が増加し達成率も向上。若者のチャレンジも増加している。
 - (2) 他の取り組み
 - ・百歳体操（8自治会で実施）
 - ・トレーニング室の無料開放
 - ・集団検診の無料化
- ②国保1人当たりの医療費、
 - ・平成24年に療養給付費が急増（基金・一般会計から繰り入れ）
 - ・透析患者や高額医療患者が転入し1人当たりの医療費があがった。
- ③特定健康診査等
 - ・特定健診受診率34.1%、集団検診の無料化、ジェネリック医薬品の推進を実施

※所 感・・・医療費の増加という課題を抱え、健康づくり推進本部を設置し、一元的に健康づくりを推進しており、「まち歩きマップ」は町内の歩行コースをまとめ、運動の効能等を解説してありわかりやすかった。



総務経済常任委員会

◎調査日・・・平成29年12月18日（月）

◎調査事項・・・町内の災害危険箇所の状況及び国土交通省整備の砂防事業について

◎調査結果・・・①本町には、土砂災害危険箇所は94ヶ所あり、毎年、人命の安全確保を図るため、雨期を迎える前に関係機関と合同で再点検を行うほか、防災講座や避難訓練を行っている。

【土砂災害危険箇所数】

土石流 危険渓流	急傾斜地 崩壊危険箇所	地すべり 危険箇所	危険箇所計
15	79	0	94



②砂防施設視察

蒲牟田砂防堰堤（下川原橋上流）

堤長 L=238.0m

堤高 H=8.5m

効果量 約9万³

工期（平成25年5月～平成27年9月）

総工費 約13億円



▲蒲牟田砂防堰堤

文教厚生常任委員会

◎調査日・・・平成29年9月20日（水）

◎調査事項・・・高原町公立保育所施設等の現況調査について

◎調査結果・・・

保育所名	開設	園児数（平成29年9月現在）								職員数
		定員	園児数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
狭野保育所	S44年	30人	30人	3人	4人	9人	6人	3人	5人	8人
広原保育所	S48年	40人	28人	2人	3人	7人	3人	6人	7人	7人
後川内保育所	S48年	30人	14人	1人	3人	2人	2人	2人	4人	5人



▲公立保育所の現況調査

【狭野保育所】

保護者の紹介などで園児が増えてきている。窓が古いままなのでアルミサッシにして、網戸をつけてほしい。また、床板がところどころはがれていて危険なので補修してほしい。

【広原保育所】

プール周囲を整理し、内部の塗り替えをしてほしい。園舎の床や雨どいの老朽化が激しく補修が必要となっている。不要な電気配線を整理し、危険を無くしたい。また、緊急時の避難路整備を消防署から指摘されている。

【後川内保育所】

雨どいが老朽化して修理が必要、また、職員トイレが風雨により傷みが激しく改修を急いでほしい。日常の管理や報告にパソコンを導入し、事務を簡素化したい。

※考 察・・・3保育所とも、園内がきれいに整理整頓され、遊具施設などを丁寧に使っており、試行錯誤しながら取り組んでいる様子が見えた。しかし、開園以来、44年～48年を経過しており、全体的に建物・床や遊具施設等が傷んでいる。トイレや手洗いの改善や、クーラーが設置されるなど環境の改善も進んでいるが、将来を担う子供たちの為に、安全で過ごしやすい施設として更なる環境改善が望まれる。

平成29年 第6回臨時会議議決結果

議案番号	件名	議決結果	① 益本 一博	② 松元 茂春	③ 北迫 泉	④ 中村 昇	⑤ 温谷 文雄	⑥ 反田 吉巳	⑦ 入佐 廣登	⑧ 陣 圭介	⑨ 清水 公雄	⑩ 宮司 勲
同意第10号	副町長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	●	○	-
承認第4号	専決処分について（専決第7号） 平成29年度高原町一般会計補正予算（第4号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	町長等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第44号	平成29年度高原町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

平成29年 第7回定例会議議決結果

議案番号	件名	議決結果	① 益本 一博	② 松元 茂春	③ 北迫 泉	④ 中村 昇	⑤ 温谷 文雄	⑥ 反田 吉巳	⑦ 入佐 廣登	⑧ 陣 圭介	⑨ 清水 公雄	⑩ 宮司 勲
認定第1号	平成28年度高原町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	●	○	○	○	●	○	-
認定第2号	平成28年度高原町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-
認定第3号	平成28年度高原町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
認定第4号	平成28年度高原町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	●	○	○	●	○	○	○	●	○	-
認定第5号	平成28年度高原町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-
認定第6号	平成28年度高原町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-
認定第7号	平成28年度高原町工業用水道事業決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	平成28年度高原町水道事業利益の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第42号	平成28年度高原町病院事業積立金の処分及び決算認定について	可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	-
議案第58号	平成29年度高原町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
報告第9号	専決処分について（専決第8号） 公用車交通事故による和解及び損害賠償の額を定めたことについて	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
報告第10号	専決処分について（専決第9号） 公用車交通事故による和解及び損害賠償の額を定めたことについて	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
同意第11号	公平委員会の委員の選任について	同意	●	○	○	○	○	○	○	●	○	-
同意第12号	公平委員会の委員の選任について	同意	●	○	○	○	○	○	○	●	○	-
議案第45号	宮崎県自治会館管理組合の解散について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第46号	宮崎県自治会館管理組合の解散に伴う財産の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第47号	宮崎県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更、宮崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び宮崎県市町村総合事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第48号	定住自立圏形成協定の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第49号	高原町個人情報保護条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	高原町個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	-
議案第51号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第52号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	●	○	-
議案第53号	特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	●	○	○	●	○	-
議案第54号	議会の議員の議員報酬・費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	●	○	○	○	●	○	-
議案第55号	水道事業給水条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第56号	町道の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第57号	町道の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第59号	平成29年度高原町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第60号	平成29年度高原町病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第3号	道路整備予算の確保及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

○：賛成、●：反対、除：除斥、欠：欠席

茶飲み場

シリーズ③

いつも大勢の参加でにぎわう 料理・茶菓子をつまみ はずむ会話

祓川地区茶飲み場



茶飲み場の開催日には、みなさんでお昼ご飯を食べた後、神楽殿で100歳体操に取り組んでいるそうです。伺った時は、ちょうどみなさんで手作りの神楽そばなどを堪能されているところでした。

また、この日は、教育委員会の依頼でゲスト（柚木崎美紀世さん）もいらっしやっておおり、お昼ご飯の後は、柚木崎さんの伴奏による合唱、教育委員会の相良さんによる頭の体操等を楽しみました。100歳体操は、茶飲み場が開かれない週でも、毎週水曜日に実施しているとのこと。100歳体操の効果なのか、元気な方が非常に多い印象でした。

蒲牟田地区茶飲み場

「とにかく楽しい茶飲み場」

毎月第2・第4水曜日に開かれる蒲牟田地区の茶飲み場はとにかく楽しく、笑い声が絶えない。10時～15時までの5時間があつという間に過ぎてしまう。それでも、話し足りないらしい。参加者は毎回7～8名と多くはないが、区長さんや新旧の民生委員さんが世話役になり、いい雰囲気だ。取材の日は、正月明けの第1回目だったこともあり、持ち寄りのぜんざい、こんにゃく、お菓子や漬物等がずらりと机の上に並べられ、話が弾んだ。もっと多くの人に参加してほしいというのがみんなの願いのようだ。



編集後記

◇新しい年になり、皆さんの一年の願いはなんだったのでしょうか。世界の平和や、家族の健康・安心・安定の暮らしを願われた方も多いと思います。地球上から争いがなくなり、病気にかからず、事故や災害にあわずに一年が暮らせることはみんなの願いです。日常的に運動を取り入れて健康を保ち、災害へのそなえが必要です。◇高原町は、新町長の舵取りの下、新しい年に向かって船出しました。3月議会に提案される新年度予算は新町長の方針が明確に出されてくるものと思います。中身をしっかりと見定め、高原町再生の道筋を見定めていくことが大事です。◇この議会だよりは、議会の日ごろの動きを皆さんにお伝えします。紙面の都合から十分に伝えきれない部分もあります。が、ご批判・ご意見等を賜わり、よりよいものにしていきたいと思っています。また、傍聴に来てください。また、インターネットによる議会中継もご活用ください。

（益本一博）